

11. 沖縄（地域別調査機関：一般財団法人南西地域産業活性化センター）

（-：回答が存在しない、\*：主だった回答等が存在しない）

分野	景気の現状判断	業種・職種	判断の理由	追加説明及び具体的状況の説明	
家計 動向 関連  (沖縄)	-	-	-	-	
		コンビニ（経営者）	単価の動き	・キャンペーン等で客単価が上昇している。	
		その他のサービス [ レンタカー ]（営業担当）	来客数の動き	・前年と比べて、予約状況が106%で推移している。国内観光客の利用が伸びており沖縄観光が堅調であると予測される。	
		一般小売店 [ 菓子 ]	販売量の動き	・沖縄県外の同業者による県内への法人や商品の進出が増えているので、業界としての環境は良いのかもしれない。	
		一般小売店 [ 鞆・袋物 ]（経営者）	来客数の動き	・暖冬が続いたせいか、ファッションや買回り品の動きが鈍いように感じられる。	
		百貨店（店舗企画）	販売量の動き	・月初は気温が高めで冬物衣料クリアランスの動向が懸念されたが、順調な動きを見せ、前年超過で推移している。月末は前年より春節期間が10日程度前倒しとなり、外国人観光客の動員も順調となった。	
		スーパー（販売企画）	来客数の動き	・3か月前と同じように客数が伸びている。	
		コンビニ（経営者）	来客数の動き	・自社競合により、前年比で客数が5%減になっている。	
		乗用車販売店（経理担当）	販売量の動き	・高価格帯のプレミアムブランド商品の受注が引き続き好調である。	
		その他飲食 [ 居酒屋 ]（経営者）	来客数の動き	・例年成人式後から急激に落ち込むが、今年は落ち込みが緩やかである。入客が微増したが、慢性的な人手不足と人件費の増加で利益は上がらなかった。	
		観光型ホテル（マーケティング担当）	販売量の動き	・客室稼働率は前年同月実績を上回る状況である。3か月前と同様の前年実績比プラス幅で推移している。	
		旅行代理店（マネージャー）	販売量の動き	・前年と比べても同じくらいの水準になっている。	
		通信会社（サービス担当）	単価の動き	・単価の動きや商品の売上に特別な変化はない。	
		ゴルフ場（経営者）	来客数の動き	・想定した数字より若干落ちている。	
	企業 動向 関連  (沖縄)		住宅販売会社（代表取締役）	販売量の動き	・今月は商業施設の建て替え工事を2億円で契約受注した実績がある。また、離島でアミューズメント施設の建築に関して工事金額の調整を行っており、2億円弱の契約金額を見込んでいる。
			住宅販売会社（営業担当）	お客様の様子	・住宅展示場への来場客数は年明けで増えているが、商談件数は3か月前と同数で推移している。
		通信会社（店長）	来客数の動き	・正月明けからは客数が減り販売数も落ち込んでいる。特に他社からの乗換えが減っており、厳しい状況である。	
x		商店街（代表者）	競争相手の様子	・大型店との競合が大変ネックになっている。大型店は値下げ等も経営者の方針でできるが、商店街の零細企業は値下げにも限度があるので、値下げ競争では大型店に敵わない。	
		-	-	-	
		-	-	-	
		窯業・土石製品製造業（経営者）	受注量や販売量の動き	・公共工事向け需要は前年比減で、民間は前年比横ばい、全体では減であった。	
		輸送業（営業）	それ以外	・全体的な取扱量は増えるものの、人材が不足している。残業抑制するための新規採用も先が見えず、離職を抑えるために労務費が増加している。	
		*	*	*	
x		-	-	-	
雇用 関連  (沖縄)		求人情報誌制作会社（編集室）	求人数の動き	・1月の週平均件数は1,093件で、昨年10月の975件と比較すると、118件増加した。昨年末に求人を探していた企業が新年明けに集中して出稿したのが要因であるとみられる。	
		*	*	*	
		人材派遣会社（総務担当）	求職者数の動き	・人手不足での求人依頼は増加傾向だが、派遣への求職者が集まらないのは一般事業所と同様で、苦戦している。	
	x	-	-	-	